第117回 応用セラミックス研究所講演会

題目: Superstructure Phase Transitions and novel functional properties in a new Pb-Free Morphotropic Phase Boundary

講師:Senior Lecturer Nagarajan Valanoor

所属: School of Materials Science

University of New South Wales (Australia)

日時:2008年7月24日(木)13:00~14:30

場所:すずかけホール2階集会室2

連絡先:松本祐司 (内線5314)

講演内容:

Pbフリーの強誘電体開発が世界で活発に行われています。Pbを基調とするこれまでの強誘電体が高い特性を示す1つの仮説として、MPBと呼ばれる相変態の境界組成が注目されています。

今回の講演では、同様の相変態の境界組成を有する新しい Pb フリーの強誘電体開発について、コンビナトリアル手法のアプローチによる探索方法と走査型圧電応答顕微鏡(PFM)を駆使した評価技術を含め、最新の研究成果を平易に解説して下さる予定です。